

白井市 地域防災力向上計画

1 目的

本計画は、自助・共助の取り組みを促進し、地域防災力の向上を図るため、千葉県地域防災力充実・強化補助金の活用を前提として、令和7年度までに実施する自主防災組織の育成に関する事業のために策定する。

2 自助・共助の取組

災害による被害を最小限に止め、生命・財産を守るためには、市民の一人ひとりが「自分の身は自分で守る」という自助の意識と、「自分たちの地域は自分たちで守る」という共助の意識を持ち、家庭や地域における防災活動に積極的に取り組み、地域防災力を向上させることが重要である。

地域防災の核となる自主防災組織の活動と結成の推進を図る。

3 自主防災組織の活動と結成の推進

(1) 現状及び課題

本市では、新たに設立された自主防災組織に防災用資機材等を交付するなどの支援をして自主防災組織の育成に努めている。

自主防災組織数は、令和4年3月末現在、62組織設立されており、自主防災組織活動カバー率は67.2%と全国平均84.4%（令和3年4月1日現在）に比べて低くなっている。

地縁が強い在来地区において自主防災組織の設立が進まないこと、新たに住宅開発された地域でも、災害リスクを正しく理解されていないことなどが、自主防災組織設立に至っていない原因としてあげられる。

地域間及び個人間には防災意識について温度差があり、時間の経過と共に震災の記憶が薄れ、防災・減災に対する意識が低下していくことが懸念される。大災害に備え、自らの生命・財産を守るために、自主防災組織の設立を促進し、防災意識を改革、自分たちが住んでいる地域の災害リスクを正しく理解して、自主防災組織の活動を活性化していくことが必要である。

【令和4年3月末現在】

自主防災組織	組織数	62 組織
	活動カバー率	67.2%

(2) 基本方針

自主防災組織の設置を促進し、防災意識の改革と自主防災組織の防災資機材の充実・

強化及び防災活動の活性化を図るため、自主防災組織に交付する資機材等の拡充を行う。
また、設立済の自主防災組織や自主防災組織を設立しようとする団体への活動指導や防災講話等に防災アドバイザーを派遣し、支援する。

(3) 目標（令和 7 年度末まで）

自主防災組織数を 68 組織、活動カバー率を 73%以上に高める。

(4) 具体的な取組

自主防災組織を新たに設立する団体に対し、防災資機材等を交付する。

設立済の自主防災組織や自主防災組織を設立しようとする団体が開催する防災訓練、講演会、研修会に防災知識・技能・経験を有する防災アドバイザーを派遣し、支援する。